

第42回全国学童保育研究集会 in 東京 2007年11月10・11日

●全体会(10日[土]):両国国技館 ●分科会(11日[日]):中央大学(多摩キャンパス)&明星大学(日野キャンパス)!

TOKYO全国研まで、あと167日 2007. May.

トキョー全国研!!

東京実行委員会事務局●2007年5月27日発行

Gakudo Renkyo Communication Issue (TOKYO ZENKOKUKEN HEND MIGHI DOSUKOI!!)



感動、学童! TOKYO全国研!!

ポスター
まもなく完成!
第4回実行委員会
(6月23日)で配付します



全体会記念講演講師は、映画「学校」のモデルの一人松崎運之助先生。
講演タイトルは、「**幸せになるための学童保育**」に決定!

日本中に「学ぶ」ことの意味を問いかけた山田洋次監督の映画『学校』で西田敏行が演じた主人公のモデルの一人が松崎運之助さんです。1945年に中国東北部(満州)生まれ。中学校卒業後、三菱長崎造船技術学校・長崎市立高校(定時制)を経て、明治大学第二文学部卒業。東京の江戸川区立小松川第二中学校夜間部を経て、'06年3月まで足立区立足立第四中学校夜間部に勤務。著書に、『人生——わが街の灯』(1996)『母からの贈りもの』(1999)など多数。

自分が見えるのは、違ったものに出合った時です。違う感性、学歴、国籍、障害のある人に出合って“どうしてあの人は私と意見が違うの”“なぜこういうことで泣いているんだろう”と違う所に自分を見つめる目がある。“違うゆえに我有り”です。その違いが夜間中学にはあります。違いは僕らの宝であり、人生の宝なのです。

1945年の満州から引き揚げの混乱の中で兄は死に、その時母のお腹にいたのが僕でした。誕生日には必ずおまえの命の後には、無念の思いで死んでいったたくさんの子どもの命が繋がっていると、母は話してくれました。引き揚げた後、弟や妹が生まれ、父は家を持って愛人とともに出て行き、母は日雇いをしながら僕らを育ててくれました。僕は小学校3年の時から妹や弟を保育園に送り迎えをしていましたが、そこでの保母さんとの出会いがなかったら、今の僕はなかったと思います。毎日保育園に行くと、僕を抱え込むように大きな木の下に連れて行って、エプロンのポケットからちり紙に包んだおやつをの残りを「家に帰って食べなさいね。きょうだい仲良くたべるとよ」と渡して下さるんです。僕がポケットにしまうのを見届けると、じっと見て「がんばるとよ」この一言にどれだけ救われたかわかりません。保母さんは僕が中学の時に原爆症で亡くなりました。

今も、その時のことを思うと背筋が伸びます。これが教育だと思います。目に見える点数や学歴ではなくこころのど真ん中に人生を支えるような熱い思いを育てていく、それが教育だと思うわけです。学びは教科書や学校と言う建物の中にあるのではなく、日々の暮らしや街のいたる所にいっぱいあるということです。(先生のことはより)



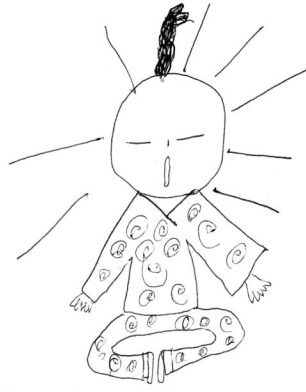
全国研のイメージづくりに最高!!
あります!
感動・実感DVD
「第35回兵庫研究集会」
(15min)
“うん、これはよくわかる”
“いいね～全国研!”
と
大好評!!

TOKYO 全国研・実行委員会スケジュール

実行委員会	日程	会場	内容/備考
■ 第1回	3/11(日) 13:30～	新宿・農協会館	実行委員会体制・他
■ 第2回	4/28(土) 18:30～	中野区勤労福祉会館	開催地の取り組み
□ 第3回	5/27(日) 14:00～	豊島清掃事務所	都連協・指導員学校(20)
□ 第4回	6/23(土) 18:30～	新宿・農協会館	指導員学校(3)・三多摩総会(24)
□ 下見	7/28(土) 14:00～	両国国技館	都連協・研究集会(8)
□ 第5回	7/28(土) 18:30～	未定	
□ 下見	8/25(土) 未定	中央大学・明星大学	
□ 第6回	8/25(土) 18:30～	未定	
□ 第7回	9/22(土) 18:30～	未定	都連協総会
□ 第8回	10/27(土) 18:30～	未定	



◆初めて全国研に参加して、その地域ごとにまったく違う運営がなされているのだとビックリしました(分科会は「父母会・保護者会の役割と活動」に参加)。小学校三年生の子どもがおり、父母会長になっての参加です、初めて知ることばかりでとても勉強になり、**保護者の力がとても必要なことに気づかされました。**これからは、もっと楽しんで意欲的にできるような気がしています。(福岡県宗像市 保護者)



◆子どもにとっても親にとっても居心地の良い場所としての学童保育、父母会にしていきたいと思っています。みんなで荷を分かち合っ、できることをほんの少し背伸びをするくらいのもりでがんばっていけたらと思います。**指導員とともに学童保育の役割について何回も確かめあっていくことが父母会の活性化につながっていくのでしょうか!**

(群馬県沼田市 保護者)

◆**学生という立場**で分科会に参加しました。むずかしいことばかりでしたが、生の意見を聞いて良かったです。**指導員の苦勞や、学童保育に子どもをあずけている保護者の思いが見えてきたと思います。**今回学んだことを忘れないようにして、次回から、みなさんと同じ指導員として参加したいと思っています。(石川県小松市 学生)

◆前日の10月27日、午後六時、愛知県体育館に動員されました。約5000人分の資料の袋詰めです。山と積まれた資料は15種。各地の学童保育の子どもたちの手作りのお土産。子どもも背広姿のお父さんも、グルグル回って袋詰め作業です。さくさくと見渡して少なそうなどころにささっと移動。知らない間に役割分担ができていきます。スゴイスゴイ。みるみるうちに資料の袋が山積みになっていきます。「暑い」「暑いですわね」。涼しいはずの秋の夕べに、文字どおり「汗水たらして」の作業は続いたのです。(名古屋市長 保護者)

◆前日は会議あり(世話人だったので)、当日は休憩なしで頭を使いまくりのとても疲れた二日間でした。でも、五年間連続参加していると、学童保育が岐路に立っていることなど時代の流れと厳しさを感じると同時に、高まる期待・値打ちもひしひしと感じます。横湯園子先生の話聞き、なぜ自分がこの仕事を続けているのかをあらためて確信した気がします。一年に一度、自分が「**指導員としての私**」を励まし、**勇気づけ、確信させてくれる場、もう少しふんばってみようと元気になるところ、それが私の全国研です。**(大阪府熊取町 指導員)

◆「子どもは失敗を許してくれる。本当にやさしい生きものです」と言われた池添素先生。目がウルウルしてきました。こんなに子どもに許してもらっているのに、**私はどうしてあんなに小さいことでガミガミ言っているんだろうと反省しました。**早く帰って子どもに会いたくなりました。(三重県四日市市 指導員)

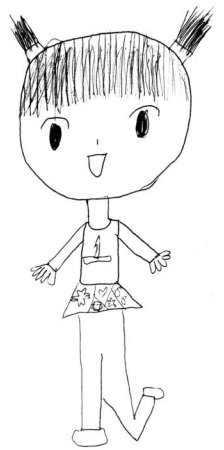


◆年々、子どもの数が増えて、今、安心して学童保育に来ているのか、居心地がいい場所になっているのか、あらためて考えてみたいと思い、「安心して暮らす生活づくりと生活内容」の分科会に参加しました。レポーターの佐久間佳奈先生のお話を聞き、その子にとって、**一人でも信頼できる大人がいればその子自身も救われると思えました。**私も、今日のお話で学んだことを活かして、一人ひとりと深く関わりたいと思います。(埼玉県上尾市 指導員)

◆「子育てから少し離れ、子育てのことをふりかえる」という時間が一年に一回ぐらいあってもいいですね。落ち着いた気持ちでお話を聞かせていただきました。気づいたことを一つずつでも実践したいです。学童保育が思いを新たに作る親の集合体となり、より良い場になることを願います。(愛知県日進市 保護者)

◆「いじめ」とは何か? その構造を私たち親も学び、知ることは「いじめ」をなくすために大切です。思春期の子ども、特に外での様子や友達関係は見えづらくなります。「最近、子どもが学校の話がちっともしない」と愚痴をこぼすことがよくありますが、子どもが話さないのではなく、大人が聞きとってこなかっただけなのです。**私たち大人がいま一度耳をすませ、先入観なしに向き合い、何を語ろうとしているのか聞きとる努力をすること、その先に語り始める子どもたちがいる、そんなことを学んだ記念講演でした。**(大阪府熊取町保護者)

◆私は結婚をしたこともなければ、子どもを産んだこともなく、親としての気持ちは正直、わかりません。でも、指導員として毎日学童保育の子どもたちと生活していく中で、一緒に楽しいことを乗り越えようと精一杯の力強い子どもたちを知りました。**わが子のように大切に大好きな子どもたち。保護者の方と話すことでつながっていきたいと思っています。**(長崎県諫早市 指導員)



◆横湯園子先生の一言一言がスーッとわかりやすく心の中に入ってきました。これまでの私の子どもたちへのことばかけを振り返って反省しながらも、明日からの関わりにかかそうと思います。「**大人と子どもの対等な相互関係**」、まさに大切さを実感しました。(新潟県魚沼市 保護者)

◆「放課後子どもプラン」について、各地の動きや実例を知ることができて本当によかったです。学童保育の役割や大切さをあらためて実感することができました。地域に持ち帰って、速やかに情報を察知し、指導員さんと連絡・連携をとりながら、**保護者の力を合わせて子どもの生活と働く親の安心、指導員さんの身分を守っていききたいと思っています。**(京都府大山崎町 保護者)